



坂小っ子だより（第53号）

五ヶ瀬町立坂本小学校H27年度 5号

平成27年 6月10日(水)

西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所3446番地

TEL 82-0588 FAX 82-0589 (文責 山下)

「生きる力」と「社会を生き抜く力」

校長 山下 多門



学校の教育活動をとおして、「生きる力」をはぐくむことが求められてきました。最近、「社会を生き抜く力」の必要性について、目にしたり、耳にしたりしています。「生きる力」については、子どもたち個人の力がクローズアップされていましたが、「社会を生き抜く力」となると、必然的に「人との関係」を重要視する必要があると個人的には考えています。その視点に立って本校の教育活動を見つめてみました。

お話の世界に浸る職員による

読み聞かせ

- 自分の世界を広げ、考えを深めたり、感性を磨いたりすることによって、人間性豊かな人になってほしいと思います。また、人の話をしっかり聞ける態度を身に付けることにもつながります。読み聞かせをする経験も必要です。



生命を自分で守るため道路で

行った交通教室

- 生活道路の中に潜む危険をどれだけ意識できるか、それを回避するためにどう行動すればよいか、毎日の歩行と自転車乗りに活かすことのできる交通教室になりました。歩行者や運転者を意識した取組になりました。



漢字一文字を素材に自らの考えを語った6年生によるスピーチ集会

- 自分の考えを分かりやすく伝えると同時に、聞き手としての技能を高めるよい機会あります。発表の最後に内容に関するクイズを出して伝わったかどうかを確認していました。



各小学校区について発表し、共通点と相違点を見いだした3年G授業

- 4つの小学校の3年生、4年生がG授業を行うため、上組小に集いました。学年ごとにお互い顔見知りです。緊張しながらも凜々しく見えた3、4年生です。

- 3年生5名は、坂本地区を紹介する際、歌とダンスを交えて発表をしました。昨年度の学習の成果を活かした発表でした。



梅雨の時期、風水害から大切な生命を守るために避難訓練

- 上級生は下級生をいたわり、下級生は上級生の話をよく聞いていました。



保護者や地域の皆さん農業にかける情熱を感じた田植え

- 植えるのみならず、育苗の方法や気をつける点、植え方の基本について学習しました。また、省力化のため田植機の活用など興味・関心を高めて取り組みました。協同作業のよい例です。



町内の6次産業化の一翼を担うぶどうの栽培について学ぶ4年G授業

- 4年生6名は、各小学校の子どもたちとグループをつくり、グループの中で話合いを深めたり、ぶどう栽培の一端を経験したりする活動にこれから取り組んでいきます。



鍛える運動を敬遠せず、力を合わせて取り組む元気タイム

- 協力して様々な運動に取り組みました。意思の疎通の大切さを学びました。



